資料１－３

次期医師確保計画における
目標一覧

令和８年１０月１６日（金）

令和８年度第３回和歌山県医療対策協議会

和歌山県福祉保健部福祉保健政策局医務課

次期医師確保計画における目標一覧

	項目	現状	目標 （令和11年度）	目標設定の考え方
	医師の派遣調整			
1	医療施設従事医師数 三次医療圏（県全体）	2,884人 （令和6年）	**2,980人**	医学部定員増の効果や今後の医師の供給及び流出並びに引退数を考慮した推計値を踏まえて設定
2	和歌山医療圏	1,743人 （令和6年）	**1,743人**	医師少数区域（有田・新宮）は、国から提供された必要医師数をもとに算出して設定 医師多数区域（和歌山・橋本・御坊・田辺）、医師少数でも多数でもない区域（那賀）は、最低限現在の医師数を維持した上で、医療圏を特定せず県全体の目標に向かっていくことを目指す。
3	那賀医療圏	223人 （令和6年）	**223人**	
4	橋本医療圏	214人 （令和6年）	**214人**	
5	有田医療圏	119人 （令和6年）	**134人**	
6	御坊医療圏	153人 （令和6年）	**153人**	
7	田辺医療圏	295人 （令和6年）	**295人**	
8	新宮医療圏	137人 （令和6年）	**150人**	
9	県内病院勤務医の割合	65.4% （令和6年）	**66.3%**	第八次保健医療計画終了時点で、病院勤務医の割合を現状の全国平均まで増加させるとして推計
10	へき地等中山間地域への地域枠医師等の派遣人数	53人 （令和8年）	**60人**	自治医科大学・県立医科大学地域医療枠等の地域派遣見込数
11 新	青洲医師ネット・広域マッチング事業登録者数	2人 （令和7年）	**10人**	直近5年の実績と広域マッチング事業との連携による増加を見込んで設定
	特定診療科医師の確保等診療科偏在対策			
12	分娩を取り扱う産科医師数 三次医療圏（県全体）	68人 （令和8年）	**71人**	毎年１人増となるよう医師を確保
13	和歌山・那賀・有田医療圏	49人 （令和8年）	**49人**	最低限現在の医師数を維持した上で、医療圏を特定せず県全体で確保に取り組み、県全体の目標に向かっていくことを目指す。
14	橋本医療圏	5人 （令和8年）	**5人**	
15	御坊医療圏	4人 （令和8年）	**4人**	
16	田辺医療圏	7人 （令和8年）	**7人**	
17	新宮医療圏	3人 （令和8年）	**3人**	

	項目	現状	目標 （令和11年度）	目標設定の考え方
18	小児科医師数 三次医療圏（県全体）	137人 （令和6年）	**170人**	過去の専門研修登録者数の医師を毎年確保
19	和歌山医療圏	76人 （令和6年）	**76人**	最低限現在の医師数を維持した上で、医療圏を特定せず県全体で確保に取り組み、県全体の目標に向かっていくことを目指す。
20	那賀医療圏	19人 （令和6年）	**19人**	
21	橋本医療圏	7人 （令和6年）	**7人**	
22	有田医療圏	3人 （令和6年）	**3人**	
23	御坊医療圏	10人 （令和6年）	**10人**	
24	田辺医療圏	15人 （令和6年）	**15人**	
25	新宮医療圏	7人 （令和6年）	**7人**	
26	精神科医師数 （精神科病院常勤勤務）	79人 （令和7年）	**86人**	過去の専門研修登録者数の医師を毎年確保
27	公的病院等における救急科医師数	44人 （令和8年）	**53人**	公的病院等における救急科の常勤医師必要数
28	総合診療専門医数	4人 （令和6年）	**10人**	過去の専門研修登録者数の医師を毎年確保
29 新	公的病院等における外科の常勤医師数	126人 （令和8年）	**146人**	公的病院等における外科の常勤医師必要数
30 新	公的病院等における麻酔科の常勤医師数	62人 （令和8年）	**73人**	公的病院等における麻酔科の常勤医師必要数
	キャリア形成支援			
31	県立医科大学県民医療枠及び地域医療枠並びに近畿大学医学部和歌山県地域枠の卒業医師数 （臨床研修・後期研修の医師を含む）	401人 （令和8年）	**490人**	医学部定員増による医師養成数の見込み
32 新	県立医科大学県民医療枠及び地域医療枠並びに近畿大学医学部和歌山県地域枠卒業医師の義務年限終了後の累計県内定着率	73.4% （令和8年）	**82%**	本県自治医科大学卒業医師の県内定着率
	臨床研修医・専門研修医（専攻医）の確保			
33	臨床研修医の採用数	92人 （令和8年）	**105人**	本県の医師養成数と同数
34	新専門医制度における専攻医の採用数	74人 （令和8年）	**80人**	本県の医師養成数の７割以上
35 新	臨床研修修了後の県内定着率	62.4% （令和8年）	**80%**	過去の定着率を踏まえて設定
	医師偏在是正プラン			
36 新	重点医師偏在対策支援区域（新宮医療圏）における医師数	137人 （令和6年）	**150人**	国から提供された必要医師数をもとに算出して設定